

■エジプト：エジプト東部の風力開発に 32 社が応札

エジプトの東海岸におけるウインドファームの建設に 32 社が応札したと、国営通信 MENA が報道した。エジプトは 2009 年 5 月 9 日、建設・所有・運営方式 (BOO)によりウインドファームを建設することを発表し、8 月 20 日に入札申し込みを締め切った。プロジェクトの開発者は、発電所の設計、融資、建設、所有、運用を 20 年から 25 年かけて行うことが求められ、発電した電力は、エジプト送電会社に売電することになる。6 月にハッサン・ヨナス電力大臣は 72 社の外資企業が入札に関心を示していると述べていた。ガスと石油を産出するエジプトは 2020 年までに国内の発電電力量の 12%を風力、8%をその他の再エネで賄うという目標を設定しており、東部の紅海沿岸で風力開発が行われている。エジプトには現在、風力発電設備容量が 430MW あり、さらに 920MW を建設するための準備を進めている。